

15章 左官工事

1. 共通事項

15. 1. 1 一般事項

この章は、建築物の内外部等に施工するモルタル塗り、床コンクリート直均し仕上げ、セルフレベリング材塗り、仕上塗材仕上げ、マスチック塗材塗り、せっこうプラスター塗り、ドロマイtplaster塗り、しっくい塗り、こまい壁塗り及びロックウール吹付けを行う工事に適用する。

また、1章[各章共通事項]と併せて適用する。

15. 1. 2 基本要求品質

- (1) 左官工事に用いる材料は、所定のものであること。
- (2) 左官工事の仕上り面は、所定の塗厚を有し、所要の状態であること。
- (3) 塗り付けた材料には、有害な浮きがないこと。

15. 1. 3 見本

施工に先立ち、見本帳又は見本塗板を監督職員に提出する。

15. 1. 4 施工一般

- (1) 近接する他の部材、その他の仕上げ面を汚損しないように、適切な養生を行う。
- (2) 塗り面の汚れ及び急激な乾燥を防止するために、シート掛け、水湿し等を行う。
- (3) 気温が5°C以下の場合は、施工を行わない。ただし、やむを得ず、施工する場合は、板覆い、シート掛け等を行うほか、ヒーター等で採暖する。

15. 1. 5 ひび割れ防止

- (1) コンクリート打継ぎ部、開口部回り、せっこうラスボード類の継目等のひび割れのおそれのある箇所には、モルタル塗りの場合、メタルラス張り等を行う。
また、せっこうプラスター塗りの場合、しゅろ毛、パーム、ガラス繊維ネット等を伏せ込む。
- (2) 下地が異なる取合い部分及び躯体のひび割れ誘発目地部分には、目地、見切り縁等を設ける。

15. 1. 6 その他仕上等

コンクリートの打放し仕上げ及びコンクリートの仕上げの平たんさの種別は、6.2.5[構造体コンクリートの仕上り](2)による。